



光 さんさん

吉原小学校だより

12月号②

平成28年12月22日発行
校長 池田 直哉 在籍数50名
夢をもち 共に学び きたえる
心豊かな児童の育成

充実の2学期が終わりました!

暑かった夏の名残とともに始まった2学期でしたが、学習や運動会、音楽会、芸術祭作品作り、そして合同持久走大会などめまぐるしく進めているうちに、終業式を迎えることとなりました。子どもたちは、いろいろな活動の中で、日に日にたくましく成長してきました。そして、今年もたくさんの感動を与えてくれました。個々の能力をさらに引き出し、伸ばす指導をこれからも続けて参ります。

今年度も「欠席ゼロ100日」を目指していますが、現在75日目となり達成可能なペースとなっています。元気に楽しく登校してくれていることを、心よりうれしく感じています。しかしながら、体調を崩しやすい時期にもなりました。既に、阿見町内の学校でもインフルエンザや感染性胃腸炎に感染し、学級閉鎖もできたようです。うがいと手洗い、栄養と睡眠などお決まり予防方法ですが、健康管理には十分に気をつけさせてください。また、学校では「体力アップ大作戦!」と題して、年間を通じた体力作りを計画しました。週2回の業間休みに、「スタミナ」「マッスル」「ボールスロー」の3つのコースに分かれて体力アップを図ります。ボールスローは以前からも指摘されていましたが、筋力の弱さにも課題が見えてきました。登り棒の半分にも達しない児童がたくさんみられました。鉄棒運動に関しても自主的な運動を促す目的で、小学生の鉄棒運動はこれだ!「初級編」「上級編」を9種目ずつ掲示してあります。年間を通じた活動により、1年後には全員の児童にその成果が現れると確信しています。

吉原小アラカイト



合同持久走大会(12/2)

君原小学校との合同持久走大会を実施しました。今年で17回目となりました。児童数の少なくなってきた平成12年度に、前年度まで吉原小に勤務していた楠朱美先生(阿見アスリートクラブ)が君原小に異動したことを機に始めたそうです。

合同での開催により、自校だけでは味わえない雰囲気を作り、大声援の中でいつも以上の力を出し切っていました。

優勝者は次の通りです。

- 2年女子 青山 花楓
- 4年男子 鳥居 怜剛
- 6年女子 野澤みゆり
- ★阿見町マラソン高学年女子の部で第2位の快挙達成!
- 6年 大川 莉奈 (敬称略)



4年縄文土器野焼き(12/7)

上高津貝塚土器づくりの会の皆さんに指導をいただき、縄文土器の野焼きを行いました。11月に粘土をこねて成形した作品を焼きました。合わせて、あさり汁や焼き芋を作ってもらいおいしくいただきました。気分はすっかり縄文人になっていたようです。昨年は、吉原地区から県内初の土器「鉄斧形土製品」(古墳時代?)が出土して話題にもなりました。この吉原に暮らした古の人々に思いを巡らす時間となりました。



読書・読み聞かせ集会(12/15)

図書委員と吉原フレンズのみなさんに、読み聞かせを披露してもらいました。図書委員も練習の成果を十分に発揮していました。吉原フレンズの皆さんの迫真の音読に、みんな聞き入っていました。サプライズのサンタクロースからプレゼントをいただいていた。

体力アップ大作戦(12/13)

持久走大会が終わり、なわとび集会に向けて練習が始まりましたが、さらなる体力向上を目指して、体育委員会から新たな計画が発表されました。「スタミナ」「マッスル」「ボールスロー」のコースに分かれて、週2回の運動を続けていきます。効果が楽しみです。

◆**閉校記念誌**に向けて、写真や資料を集めています。ご協力いただける方は、ご連絡ください。

吉原小 ☎889-0277

◆**吉原小ミュージアム**へもおいでください。来場者数54名(12/20現在)